

1 収入

①稼働率 (%)

	3年度	4年度	前年差	5年度 (見込)	前年差	6年度 (計画)	前年差
特養	99.2	99.7	0.5	99.5	-0.2	99.3	-0.2
短期入所	90.5	90.3	-0.2	89.3	-1.0	90.0	0.7
居宅介護支援	56.4	48.1	-8.3	48.0	-0.1	48.0	0.0
グループホーム	98.1	97.9	-0.2	97.2	-0.7	97.2	0.0
小規模多機能	95.7	93.5	-2.2	88.1	-5.4	90.0	1.9
高齢者福祉センター	30.0	30.0	0.0	30.0	0.0	30.0	0.0
サ高住安寿ホーム	95.0	94.5	-0.5	95.0	0.5	95.0	0.0

(現状と対策)

【全般】介護保険法改正に伴い新たに追加された加算や従来の加算の取得に向けた取り組みを行い収入増に努めます。

○特養…現状維持に努めます。業務としては、効率化を進め介護負担軽減に努めます。 ○短期…他市町からの利用者も声を掛け稼働率向上に努めます。

○居宅…現状維持に努めます。 ○グループホーム…現状維持に努めます。 ○小規模多機能…利用希望者が少なく定員21名から18名に変更し営業を行い稼働率向上に努めます。

○高齢者生活福祉センター…現状維持に努めます。 ○サ高住…退去された方の後、新規入居登録期間を短縮し稼働率向上に努めます。

②要介護度

	3年度	4年度	前年差	5年度 (見込)	前年差	6年度 (計画)	前年差
特養	4.2	3.9	-0.3	3.9	0.0	3.9	0.0
短期入所	3.1	2.6	-0.5	2.0	-0.6	2.0	0.0
居宅介護支援	1.8	1.7	-0.1	1.7	0.0	1.7	0.0
グループホーム	2.3	2.5	0.2	2.5	0.0	2.5	0.0
小規模多機能	1.8	1.9	0.1	1.3	-0.6	1.3	0.0

2 支出

①人件費率

(事業活動収入、人件費：単位：千円)

	3年度	4年度	前年差	5年度 (見込)	前年差	6年度 (計画)	前年差
事業活動収入	302,099	306,416	4,317	299,136	-7,280	309,647	10,511
人件費	196,111	205,957	9,846	203,905	-2,052	206,540	2,635
人件費率	64.9%	67.2%	2.3%	68.2%	0.9%	66.7%	-1.5%

(現状と対策)

・人件費率：全職員79名(正職員24名、パート職員55名)

パート職員の高年齢化が進んでいます。比較的若い職員の雇用に努めます。

・水道光熱費：現状維持に努めます。効率の良い機器の導入も検討し経費節減に努めます。

・介護用品費：オムツについての勉強会を通し、快適な排泄と職員の介護負担の軽減にも努めます。

②その他経費(単位：千円)

	3年度	4年度	前年差	5年度 (見込)	前年差	6年度 (計画)	前年差
水道光熱費	15,371	15,130	-241	16,000	870	16,000	0
修繕費	2,639	2,772	133	2,000	-772	2,500	500
介護用品費	2,689	2,712	23	3,000	288	3,000	0
保健衛生費	761	2,473	1,712	800	-1,673	800	0

(主な投資)

・固定資産…居宅介護ソフト更新(540千円)、セキュリティシステム更新(1,500千円)

「介護負担の軽減」として介護ロボット等の導入について。

・介護負担の軽減に有効な商品は積極的に導入の検討を行い、安心安全に働ける環境に整備する。

「安心・安全な生活」を継続するための対策

・事業継続計画BCP(災害)を基に、災害時に必要となる備蓄食材や物品等の購入を行う。

・随時、事業継続計画(災害)を見直し、地域や近隣施設との連携体制を整える。

3 人材の採用、定着、育成

①採用に関して、先ずは魅力のある施設づくりに努め、発信していきます。

②前年購入した次世代型ナースコール及びカメラの見守りシステム活用により介護負担の軽減に努めます。

③定期的な研修を行いスキルアップを行う。(新規研修：ハラスメント・虐待防止等)

4 利用者サービスの質の向上

①「尊厳を支えるケア」・・・利用者様一人ひとりの個性・主体性・可能性を尊重して、尊厳を支えるケアを実現します。

②「機能訓練強化」・・・日常生活を営むために必要な機能の改善および減退防止のための訓練を今以上に実施します。

③「事故防止対策の強化」・・・各事業所で事故ゼロを目指すため、事故後の対応を徹底し再発防止に取り組みます。

5 地域における公益的な取組

①地域の資源・機能を活用し、地域共生の実現に向けて取り組みに努めます。

②各種災害用品や感染予防用品等を揃え、地域の方の安心支援対策にも取り組みます。

6 年間行事(事業所合同行事)

※感染症発生状況により変更あり

4月	5月	6月	7月
桜花見会(敷地の桜)	西山公園散策	ミニ運動会	納涼祭
8月	9月	10月	11月
故郷訪問(墓参り)	敬老会	武生菊人形見学	文化祭
12月	1月	2月	3月
クリスマス会	新年会	節分豆まき	ひな祭り

○幸寿苑らしい行事

・裏庭のふき採り作業	・野菜収穫(じゃがいも・大根等)
・近所の梅収穫作業	・花火大会(幸寿苑中庭)
・梅干し、梅ジュース作り	・流しそうめん(幸寿苑中庭)
・魚釣り大会(裏庭にイケス設置)	・しめ縄作り

○定期的な行事

・家族交流会(年2回開催)
・定期健康診断、インフルエンザ予防接種
・避難訓練(年2回以上実施)
・毎月行事 誕生会、故郷訪問、法話会等

7 理事会への報告事項(理事長専決事項は全て記入)

・施設内コロナクラスター発生 0件

・介護ロボット(見守りセンサー)20台 5,456千円 (三谷商事(株)情報システム部発注)